

【真庭SDGsミーティングの実施】

ひもづけからアクションへ ～真のSDGsプレイヤーを目指そう～

具体的なアクションを含め、SDGsについて考え行動する「真のSDGsプレイヤー（人材）」の創出を行うため、真庭SDGsミーティングを実施。
ミーティング参加者がスピーカー（伝道師）となり、取組を伝える仕組みの構築も目指す。

- ミーティングは、3ヶ月に1回程度、継続的に開催
- 正しくSDGsを学び・理解し、自らが何を目指していくのかを一緒に考えていく（メリットや付加価値は正しくSDGs活動を行ったその先に結果としてついてくるもの）



仲間づくり
情報交換

第1回
R2.11.19



情報収集

第2回
R3.3.4



SDGsの理解
事業との紐づけ

第3回
R3.5



アクション
プランを立てる

第4回
R3.7～8



発表・発信
ブラッシュアップ

第5回
R3.10

R2年度2回開催済、R3年度3回開催⇒SDGs人材（スピーカー）を創出